

各位

株式会社トップカルチャー  
 代表取締役社長 清水秀雄  
 (コード 7640 東証1部)

## トップカルチャー 2011年10月期 第3四半期連結業績

# 営業利益・経常利益ともに過去最高益を達成！

売上高	25,282 百万円	(前年比 98.8%)
営業利益	904 百万円	(前年比 167.9%)
経常利益	863 百万円	(前年比 149.6%)
四半期純利益	389 百万円	(前年比 159.9%)

当第3四半期は、当社グループの主軸である 蔦屋書店 事業において 既存店は売上高前年比100.1%と堅調に推移した一方、収益体質の改善として既存店の統合閉店を積極的に進めた結果、店舗数が前年同四半期末に比べ2店減少したことにより、全店の売上高前年比は98.8%となりました。

利益面では、原価率の低減に取り組むとともに、徹底してコスト効率の改善に取り組んだことが奏功し、第2四半期に引き続き、営業利益・経常利益ともに過去最高益を達成しました。なお、第1四半期に資産除去債務に関する会計基準適用に伴い特別損失158百万円を計上したことおよび当第3四半期までに統合閉店2店を行ったことに伴い特別損失6百万円を計上したこと(期初計画織込済)並びに第2四半期に投資有価証券売却に伴い特別利益28百万円を計上した結果、四半期純利益は前年比59.9%増益の389百万円となりました。

### ● 既存店増収—主力商品の書籍・レンタル・文具が貢献！

主力商品のうち、書籍が既存店売上高前年比101.6%(全店100.7%)、レンタルが既存店売上高前年比103.5%(全店101.7%)、文具が既存店売上高前年比101.9%(全店101.1%)と好調に推移し、既存店増収に貢献いたしました。 また、第2四半期にBOOK&CAFEスタイルにリニューアルした3店がいずれも売上を大きく伸ばし、業績に寄与しております。

### ● 2011年8月、日本最大の超大型店「蔦屋書店前橋みなみモール店」をオープン！

全国で約1400店展開している蔦屋書店/TSUTAYAの中で日本最大の売場面積を有する「蔦屋書店前橋みなみモール店」(群馬県前橋市・1800坪)をオープンしました。900坪の広大な書籍売場と画材等の趣味文具の品揃えを強化した330坪の文具売場が特長のライフスタイル提案を重視したお客様にとって楽しさと発見のある店づくりとなっております。当社は今後、この「蔦屋書店前橋みなみモール店」を皮切りに、超大型複合店の出店を拡大してまいります。



### ● 2011年10月期 通期連結業績予想

当第3四半期までの業績が概ね計画通りに推移していることから、2011年10月期の通期連結業績予想は、売上高 35,000 百万円(前年比 103.3%)、経常利益 1,100 百万円(同 112.6%)、当期純利益 460 百万円(同 101.0%)を見込んでおり、従来公表に変更はございません。

1. 連結業績の概要

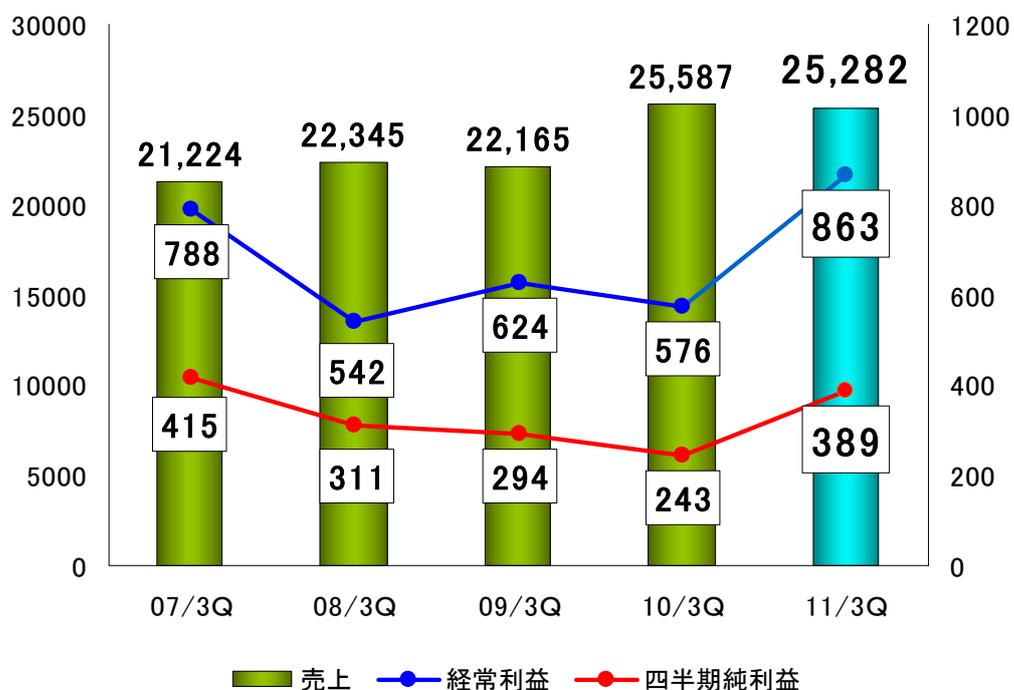
【連結サマリー】

(百万円)

	2010年10月期 第3四半期		2011年10月期 第3四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	25,587	100.0	25,282	100.0	98.8
売上総利益	8,056	31.5	8,054	31.9	100.0
営業利益	538	2.1	904	3.6	167.9
経常利益	576	2.3	863	3.4	149.6
四半期純利益	243	1.0	389	1.5	159.9
EPS(円)	20.29		32.45		159.9

売上高(百万円)

経常利益  
当期純利益(百万円)



【蔦屋書店部門サマリー】

(百万円)

	2010年10月期 第3四半期		2011年10月期 第3四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	24,806	100.0	24,507	100.0	98.8
売上総利益	7,815	31.5	7,798	31.8	99.8
営業利益	500	2.0	843	3.4	168.5
経常利益	600	2.4	862	3.5	143.6
四半期純利益	364	1.5	396	1.6	108.7
EPS(円)	30.42		33.06		108.7

## 2. 商品別売上高の状況

- ・ 書籍は引き続き売上上位商品および定番品の充足率強化と商品提案力の向上に取り組めました。
- ・ レンタルは品揃えの拡充が奏功し、好調に推移いたしました。
- ・ 文具は定番商品の見直しとライフスタイル提案型の品揃え強化により、売上伸長しております。
- ・ 販売用CD・DVDは発注精度の向上および売場効率の見直しに取り組んでおります。

(百万円)	10年10月期 第3四半期	11年10月期 第3四半期			既存店	
	金額	金額	増減額	前年比	前年比	
蔦屋書店部門	書籍	10,439	10,517	77	100.7	101.6
	レンタル	5,725	5,821	96	101.7	103.5
	販売用CD	2,427	2,273	△153	93.7	95.4
	文具	1,860	1,880	19	101.1	101.9
	販売用DVD	1,533	1,495	△37	97.5	99.1
	その他	2,820	2,518	△301	89.3	
	小計	24,806	24,507	△298	98.8	100.1
トップブックス部門計	655	632	△22	96.6		
グランセナ部門計	125	142	16	113.4		
合計[連結]	25,587	25,286	△303	98.8		

## 3. 出店・改装の状況

- ・ 第3四半期までに統合閉店2店(「TSUTAYA 深谷店」、「古本市場トップブックス佐和田店」)を実施いたしました。
- ・ 既存店3店の改装を行い、BOOK&CAFE スタイルの業態に変更いたしました。
- ・ 2011年8月26日に1800坪の超大型複合店「蔦屋書店前橋みなみモール店」を出店しました。

2011年8月末現在

**グループ店舗数 74 店舗 延床面積合計 35,661 坪**

(1店当たり 平均 482坪)

【2011年10月期 出店・改装計画】

	店名	場所	開店日/閉店日
統合閉店	TSUTAYA 深谷店 ⇒蔦屋書店 熊谷店へ統合	埼玉県	2011/03/06
改装 BOOK&CAFE スタイルに変更	蔦屋書店 長野川中島店	長野県	2011/04/29
	蔦屋書店 新通店	新潟県	2011/04/29
	蔦屋書店 府中クレッセ店	東京都	2011/05/02
統合閉店	古本市場トップブックス 佐和田店 ⇒蔦屋書店 佐渡佐和田店へ統合	新潟県	2011/06/26
新規出店	蔦屋書店 前橋みなみモール店	群馬県	2011/08/26

#### 4. 2011年10月期の業績予想

- ・ 当第3四半期までの業績が概ね計画通りに推移していることから、平成22年12月8日に公表した通期連結業績予想に変更はございません。
- ・ 引き続き、原価率の改善及びコスト効率の改善に取り組み、収益体質の改善を図ってまいります。

【連結】

(百万円)

	10年10月期		11年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	33,871	100.0	35,000	100.0	103.3
経常利益	976	2.9	1,100	3.1	112.6
当期純利益	455	1.3	460	1.3	101.0
EPS(円)	37.95		38.33		101.0

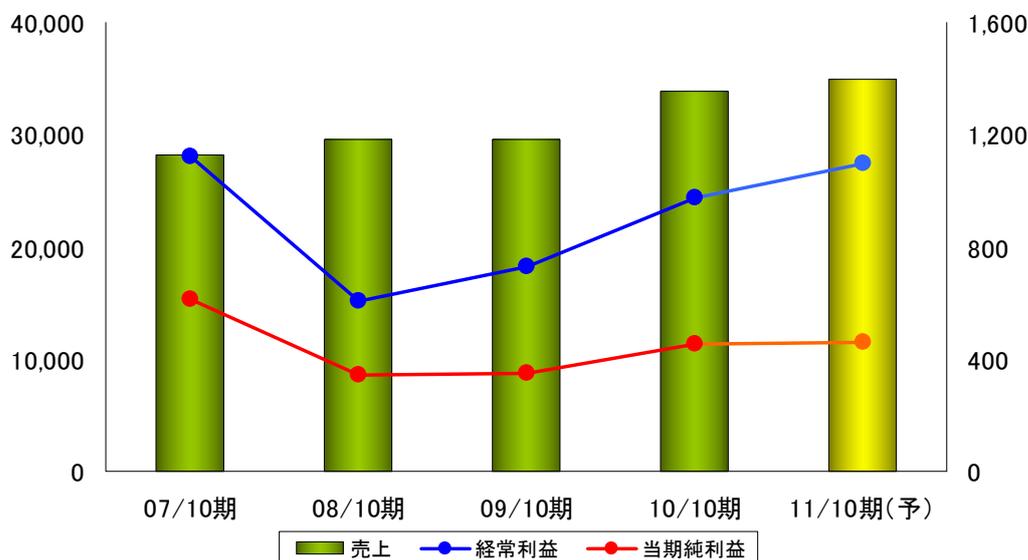
【蔦屋書店部門】

(百万円)

	10年10月期		11年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	32,844	100.0	34,000	100.0	103.5
経常利益	1,007	3.1	1,110	3.3	110.2
当期純利益	584	1.8	477	1.4	81.6
EPS(円)	48.75		39.75		81.6

売上高(百万円)

経常利益  
当期純利益(百万円)



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

**蔦屋書店**

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー 取締役管理部長 遠海 武則

TEL: 025(232)0008 / FAX: 025(265)1260

<http://www.topculture.co.jp>